

2024日本国际化妆品及化妆工具展览会

产品名称	2024日本国际化妆品及化妆工具展览会
公司名称	上海京硕展览有限公司
价格	.00/件
规格参数	
公司地址	龙阳路2345号
联系电话	18939750396 18939750396

产品详情

2024年日本东京国际化妆品展览会

Cosme Tech 2024

展会时间：2024年9月

展会时间：2024年1月17-19日

展馆名称：日本东京有明展览馆（TOKYO BIG SIGHT）

主办单位：Reed Exhibitions Japan Ltd（日本励展）

推荐指数：-----开拓日本市场佳选择

展会规模：60000m²展出面积，1200家参展商

展会介绍

该展会由世界展览公司-励展Reed Exhibition展览公司举办。逐步发展成为东亚地乃至整个亚洲地区规模大、的美容美发用品展。展品范围涵盖原料、制造、包装、化妆工具、配饰、实验设备、测试服务等。每届有来自亚洲各国的五百多家参展商参加，参展观众达三万多人。预计2022年的展会上将有来自50个国家的1200家参展商参展，观众更是预计达到4万多人,展出面积达60000平米。

上届回顾

上届展会于2023年1月举行，展会持续了3天，吸引了来自世界上50个国家的1000家参商和30635名观众到场参展，较2020年相比，各方面均有30%的上涨，也吸引了广东

浙江、台湾的不少中国企业参加了此次展会。现场人流量非常大，每个展位里都是挤满了意

参观者。展会后的调查显示，此次参展的大部份企业都取得了不错的效果，部分展商甚至在展会上已接到订单。而在展会上也有很多企业前来观展过后都表示明年要参加该展会。过去十年的成功举办，不止令Cosme

Tech奠定了其在日本市场的地位，更让其占据了亚洲地区的大部分市场成交量。数据显示Cosme Tech的参观者主要为日本及亚洲的化妆品公司，既包括世界的生产商，也涵盖新兴的化妆品品牌，以及其他工业及私人品牌的零售商和经销商。

参展优势

邀请海外买家: 大会预计邀请200名东南亚地区VIP买家前往。

日本唯一一档国际化妆品展览盛世，聚集世界各地化妆品领域人士及观众。

免费MATCHING MAKING买家配对，买家名单预计可达7000笔。

海外展商可免费刊登广告在广告宣传册，以全日文叙述，于展前邮寄至药妆店、百货商场，预计3万份。

扩大自家产品在日本及亚洲销量的佳途径。

男用化妆品，市场潜力大：日本男用化妆品市场有180亿日元的规模，近八年有六成的成长率。而日本以男性为诉求的护肤保养品更是市场动向的关键。

市场分析

日本化妆美容保养品市场消费金额去年已高达148亿美元，进口约有15亿美元市场，为全二大化妆美容保健品消费市场。根据数据显示日本经济正处于全面复苏阶段，居民个人消费能力已经回到世界经济大国位置。

中日经济关系在双边关系中具有重要地位和意义，过去即使在两国政治关系陷入低谷之际，由于经济相互依赖，经济往来也并未受到很大影响。这是因为，经过几十年的发展，中日两国早已成为经济上互有需要、利益共享的重要合作伙伴。

展品范围

化妆工具：眉笔、化妆刷、眼线笔、化妆棉、修眉刀、睫毛夹、假睫毛、眉剪、睫毛膏、脱毛工具、化妆包等。

指甲饰品：假指甲、指甲油、打蜡膏、指甲护理用品、卸甲水、指甲修剪工具。

美发工具：发梳、头饰、头发修剪工具、假发、吹风机、头发精油、染发剂、生发剂、烫染工具、卷发棒、直板机、烫染药水、洗发水、护发素、护发精油、发胶、发蜡、固发器等。

原料：香精、香料、添加剂、日化原料等相关产业产品

生产设备及包装：洗脸设备、美发设备、清洁设备、美容保健设备、减肥瘦身设备、足浴设备、化妆瓶、各类包装、配件。

東京国際化粧品展覧会2023年

会期：2023年9月13~15日

開催期間：2024年1月17~19日

パビリオン名称：東京有明メッセ（TOKYO BIG SIGHT）

主催：Reed Exhibitions Japan Ltd（日本励展）

おすすめ指数： ----日本市場を開拓するのに適

展示規模：展示面積60000m²、出展者1200社

展示会のご案内

同展示会は世界的に有名な展示会社、励起展Reed Exhibition展覧会社が開催した。東アジア地域、ひいてはアジア地域全体の規模が大で、も専門的な美容美髪用品展に発展していく。展示品の範囲は原料、製造、包装、化粧道具、アクセサリー、実験設備、テストサービスなどをカバーする。毎回アジア各国から500社以上の出展者が参加し、プロの出展者は3万人以上に達している。2022年の展示会には50カ国から1200社の出展者が出展する予定で、プロの観客はさらに4万人以上に達する見込みで、展示面積は60000平米に達する。

前回回顧

前回の展示会は2023年1月に3日間にわたって開催され、世界50カ国から1000社の参加者と30635人のプロの観客が来場した。2020年と比べて各方面で30%上昇し、広東省も誘致した

浙江省や台湾の多くの中国企業が今回の展示会に参加した。会場の人出は非常に多く、どのブースも会場は会場を埋め尽くしていた

参観者。展示会後の調査によると、今回出展した大部分の企業はいずれも良い効果を上げており、一部の展示業者は展示会ですでに注文を受けているほどだという。展示会にも多くの企業が訪れ、来年の参加を表明した。過去10年間の成功により、コスメテックは日本市場でトップの地位を築いただけでなく、アジア地域での取引の大部分を占めるようになりました。このデータによると、コスメテックの来場者は主に日本とアジアの化粧品会社で、世界的に有名なメーカーだけでなく、新興化粧品ブランド、その他の産業およびプライベートブランドの小売業者やディーラーも含まれています。

出展のメリット

海外バイヤーを招待：大会には東南アジア地域のVIPバイヤー200人を招待する予定。

日本で唯一の国際化粧品展が開催され、世界中の化粧品分野の人々と観客が集まります。

無料のMATCHING MAKINGバイヤー配信で、バイヤーリストは7000件に達する見込み。

海外の展示業者は無料で広告を掲載することができ、全編日本語で説明し、展示前にドラッグストア、デパートに郵送することができ、3万部を予定している。

日本およびアジアで自社製品の販売を拡大する善の方法。

男性用化粧品、市場の潜在力は大きい：日本の男性用化粧品市場は180億円の規模があり、ここ8年で6割の成長率がある。日本では男性に訴求したスキンケア商品が市場動向のカギを握っている。

市場分析

日本の化粧美容サプリメント市場の消費額は昨年148億ドルに達し、輸入市場は約15億ドルに達し、2位の化粧美容サプリメント消費市場となっている。データによると、日本経済は全面的な回復段階にあり、住民の個人消費能力はすでに世界の経済大国の位置に戻っている。

中日の経済関係は二国間関係の中で重要な地位と意義を持ち、過去には両国の政治関係がどん底に陥った際にも、経済が相互に依存していたため、経済往来は大きな影響を受けなかった。それは、数十年の発展を経て、中日両国はすでに経済面で互いに必要性を持ち、利益を共有する重要なパートナーになっているからだ。

展示品の範囲

化粧道具：アイブロウ、ブラシ、アイライナー、コットン、アイブロウ、ビューラー、つけまつげ、アイカット、マスカラ、脱毛具、ポーチなど。

ネイルアクセサリ：つけ爪、マニキュア、ワックスクリーム、ネイルケア用品、爪落とし水、爪切り道具。

美容器具：コーム、髪飾り、髪の手定器具、ウィッグ、ヘアドライヤー、ヘアオイル、ヘアカラー、育毛剤、アイロン、ヘアアイロン、ストレートプレートマシン、アイロン、シャンプー、リンス、ヘアケアの精油、ヘアゴム、ヘアワックス、ヘア固定器など。

原料：香料、香料、添加物、日本化原料などの関連産業製品

生産設備と包装：洗顔設備、整髪設備、洗浄設備、美容保健設備、瘦身設備、足浴設備、化粧瓶、各種包装、付属品。